

Java8インストール後の設定について

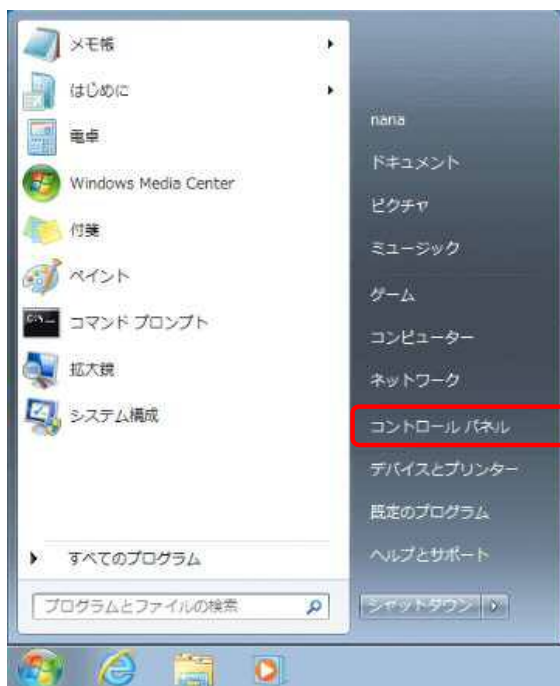
**【注意】Javaのバージョンが6および7で電子入札システムは利用できません。
今後はJavaのバージョン8更新71までの認証局推奨バージョンをお使いください。
Javaの入手方法は、認証局にお問い合わせください。**

Javaのバージョン確認

コントロールパネルを開きます。
(開き方が不明な場合は、下記を参考にしてください。)

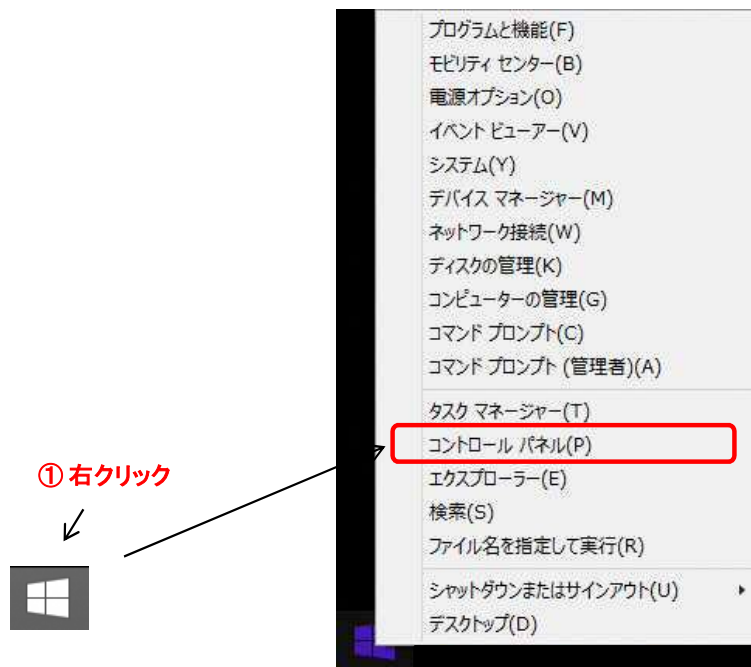
・Windows7をお使いの場合

「スタートボタン」-「コントロールパネル」の順で起動します。



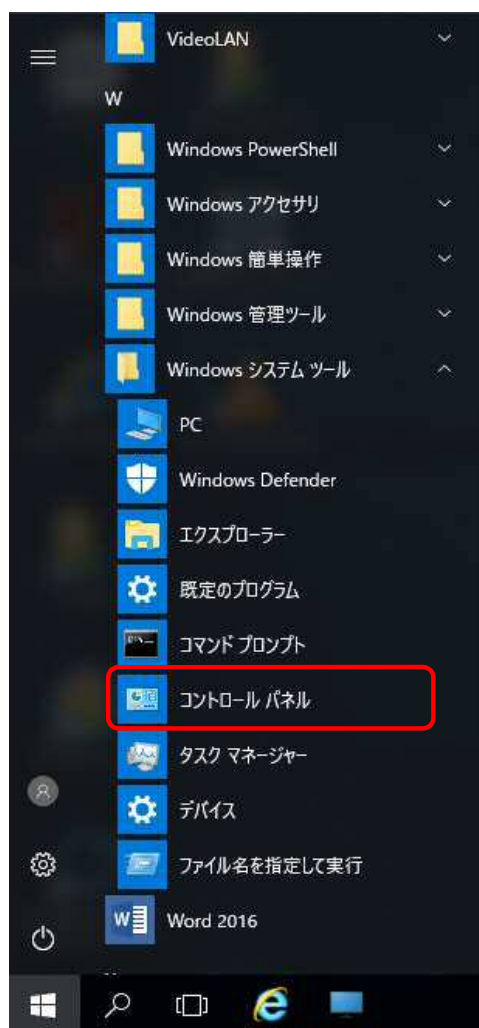
・Windows8、8.1をお使い場合

「スタートボタン」を右クリック → 「コントロールパネル」の順で起動します。



・Windows10をお使いの場合

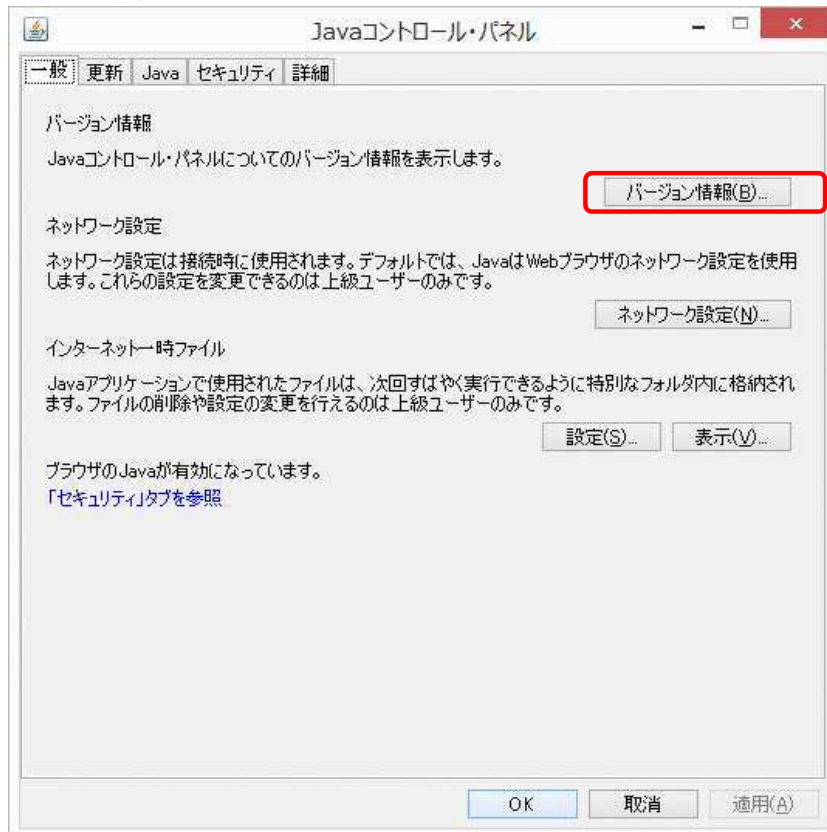
「スタートボタン」 → 「Windowsシステムツール」 → 「コントロールパネル」の順で開く。



java(32bit)またはJavaをクリックし、「Javaコントロール・パネル」を起動します。
※java(32bit)またはJavaが見つからない場合は、表示方法を「小さいアイコン」に変更してみてください。



「バージョン情報」をクリックします。



下図の赤枠内を確認してください。



バージョンが6、もしくは7の場合のみ、Java8をインストール、認証局の設定を行った後、以下の2設定を行ってください。

島根県の推奨している認証局は以下の通りです。

認証局業者名	ホームページ
株式会社NTTネオメイト	http://www.e-probatio.com/
ジャパンネット株式会社	http://www.japannet.jp/ca/
株式会社帝国データバンク	http://www.tdb.co.jp/typeA/
東北インフォメーション・システムズ株式会社	https://www.toinx.net/ebs/
日本電子認証株式会社	http://www.ninsho.co.jp/aosign/

①セキュリティ設定

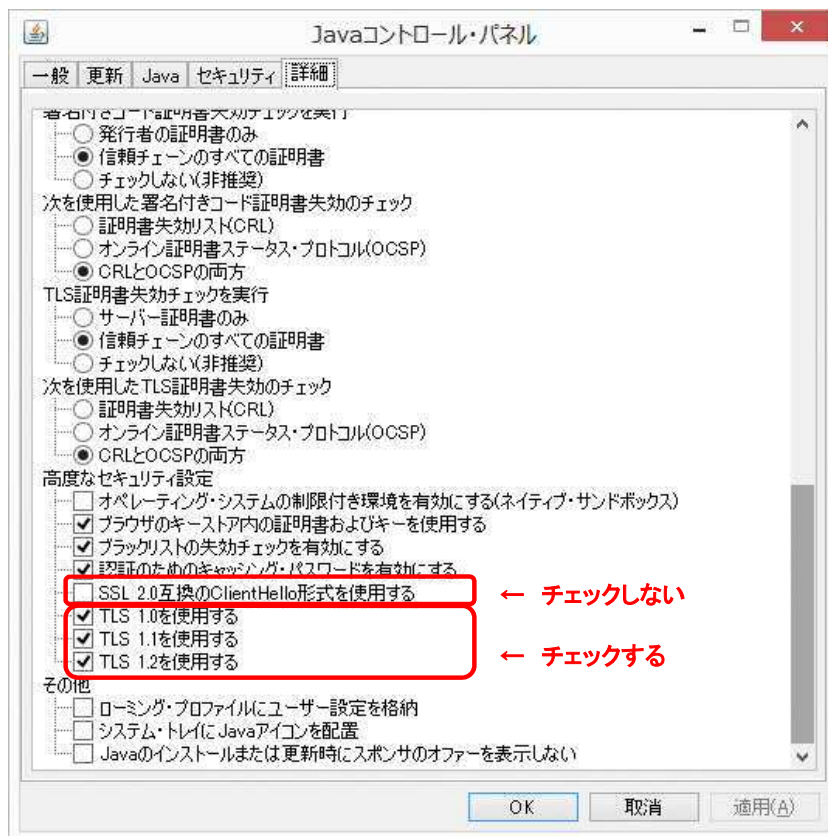
コントロールパネルからJava (32ビット)、もしくはJavaをクリックし、「Javaコントロール・パネル」を開きます。
(開き方は本手順書の初ページに記載されています。)

「詳細」タブをクリックします。

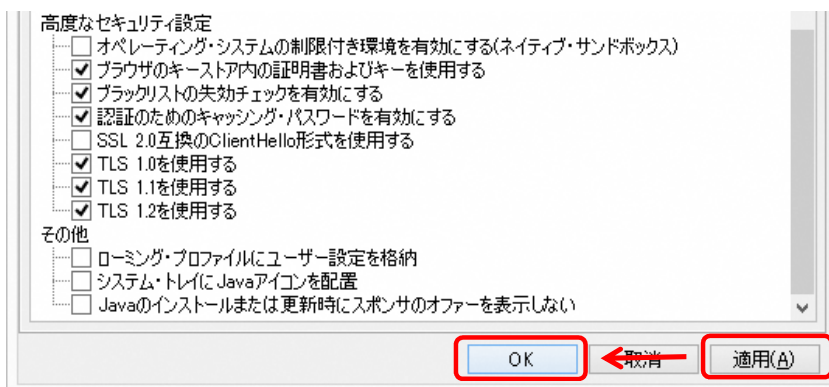


「高度なセキュリティ設定」で以下の設定を行います。

- ・チェックを外す
SSL2.0互換のClientHello形式を使用する
- ・チェックを付ける
TLS1.0を使用する
TLS1.1を使用する
TLS1.2を使用する

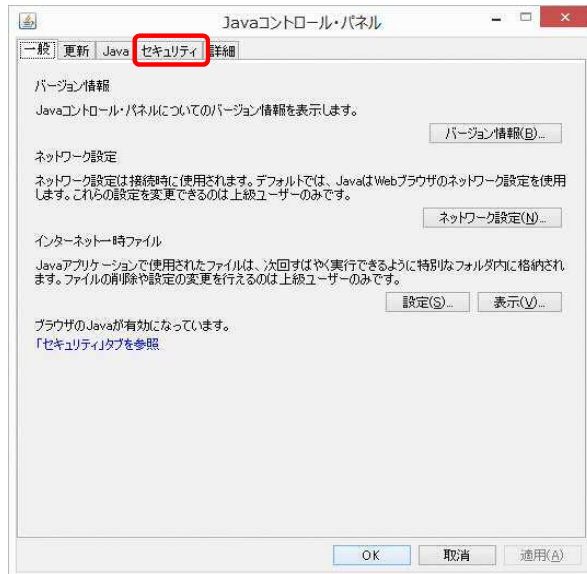


設定後、「適用」ボタンをクリックし、「OK」ボタンで「Javaコントロール・パネル」を閉じます。



②例外サイトリストの設定

Javaコントロールパネルを開き「セキュリティ」タブを選択します。



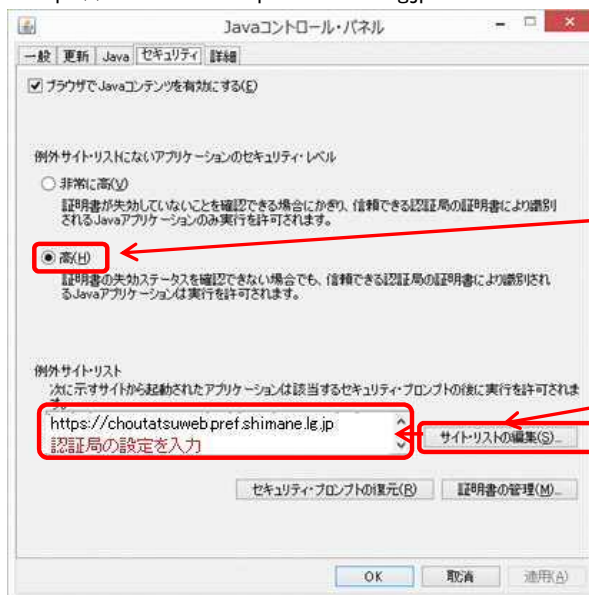
認証局が指定するアドレスと島根県が指定するアドレスの登録を行ってください。

認証局が指定するアドレス

詳細は認証局へ確認してください

島根県が指定するアドレス

<https://choutatsuweb.pref.shimane.lg.jp>



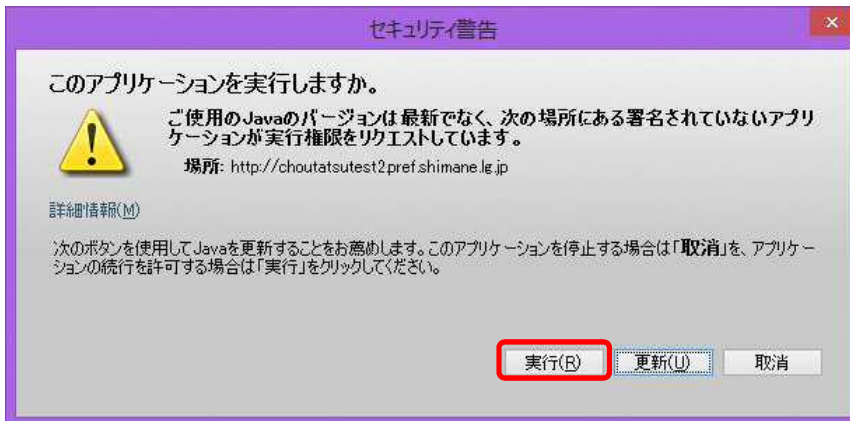
「高」を選択します。

サイト・リストの編集ボタンを押下し
例外サイトを入力します

インターネットエクスプローラを立ち上げ直していただき、
正常に各システムに接続できることの確認をお願いします。

電子入札システム実行時注意点

電子入札システムを利用するときに、下記のメッセージがでます。
実行ボタンを押下してください。



その他、下記のメッセージが出る場合もありますので、「後で」をクリックします。

